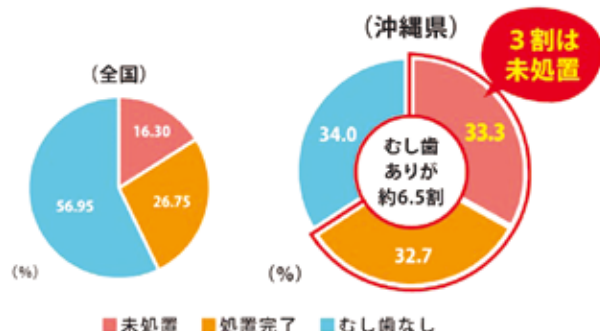


「歯っぴ～センター」 ってなあに？



歯っぴ～センター
(沖縄県口腔保健支援センター)は、
歯と口の健康づくりに関する
総合窓口だよ

■ 高校3年生でむし歯のある者の割合 (R4)



出典：学校保健統計調査(文部科学省)

■ 進行した歯周炎を有する者の割合 (沖縄県)



出典：県民健康・栄養調査(生活習慣調査)

歯と口の健康は、生涯自分の歯で食べる楽しみを味わい、健やかで豊かな人生を送るためにとても大切です。

しかし、沖縄県は全国と比べて永久歯のむし歯が多く、高校3年生の3人に1人は未処置のむし歯があり、成人の歯周炎を有する者の割合が増加しているなど、県民の歯と口の健康には課題があります。

歯と口の健康は、糖尿病や低出生体重児出産など全身の健康との関連も指摘されています。

ることから、健康長寿おきなわの復活を目指すうえで、ますます重要になっています。

県では、こうした背景を踏まえ、歯と口の健康づくりにより一層取り組んでいくため、「歯っぴ～センター」を令和5年6月8日に開所しました。

歯っぴ～センターでは、歯科医師・歯科衛生士が、電話相談のほか事業所や施設・自治会などを対象に、各年代に合わせて無料の出前講座を行っています。

● 妊娠中のお口のケア

● 乳幼児期のお口の健康づくり

● 学齢期のお口の健康づくり

● 働き世代向け歯周病簡易検査ができる口腔健康セミナー

● シニアのためのお口のケア

障がいのある方(児)のための

お口のケア

歯と口の健康づくりについてのお悩みことはありませんか？お気軽に電話でご相談ください。(内容によっては、必要な機関への橋渡しをします。)



歯っぴ～センター

〈沖縄県口腔保健支援センター〉

(沖縄県保健医療介護部健康長寿課内)

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2

電話: 098-894-5789

当センターでは検診や診察は行っておりません。



沖縄県はSDGsを推進します！

●「みらいゆまーる認証」魚を残すいい取り組みです。

●沖縄の力強い魚を知る勉強になる。

特集：知ってほしい！あなたとお酒の付き合い方

●飲酒する人が多いことを知っていたが、死亡率が全国の2倍以上あることに驚いた。

●お酒との付き合い方が勉強になった。

●ストロング系のドリンクは盲点でした。

●泡盛の嗜み方があれば良かった。

●戦前に沖縄に鉄道があったのには驚きました。

●軽便鉄道を写真を含め詳細に知れた。バス等その他公共交通機関の歴史や変遷がためになった。

てくてくわがまちさんぽ(大宜味村)

●森と海の景色が素敵。

●この散歩道は知りませんでした。歩いてみたい。

●県の動き4・ミバエ類の防除にご理解・ご協力をお願いします！

●ミバエとの闘いの話も長年のご苦労がしのべました。

●今年はゴーヤーが植えられなくて悲しい。県病害虫防除技術センターのみなさん、頑張ってください。

「美ら島沖縄」のバックナンバーは、県のホームページでご覧いただけます。



美ら島沖縄

「美ら島沖縄」のアンケートに回答いただいた内容から一部抜粋して掲載しています。アンケートについては、10ページをご覧ください。



6月1日から
7日までは

水道週間

送き通る
誇れる水に
感謝する

